

管内和牛繁殖農家におけるエコフィード給与状況について

紀南家畜保健衛生所

○筒井視有 小谷茂

【背景および目的】

現在、飼料コストの低減および生産性の向上を目的に、国を中心としてエコフィードの生産拡大が図られている。また和歌山県においても、本年度より「畜産を活用した資源エコループの推進」として、エコフィードの更なる利活用を推進している。県内和牛繁殖農家では、主に繁殖母牛の飼料コスト低減対策として、様々なエコフィードが利用されている。しかし、本県におけるエコフィードの利用状況は、現在ほとんど把握されていない。適切な飼養管理を指導するために、エコフィードの利用状況を把握することは必要不可欠である。

そこで今回、管内和牛繁殖農家におけるエコフィードの給与状況の実態調査を行い、エコフィードの適正使用について指導を行ったので、その概要について報告する。

【方法】

管内和牛繁殖農家 12 戸に対し、エコフィードの利用・種類・給与量・保管方法・「食品残さ等利用飼料の安全性確保のためのガイドライン」等に関するアンケート調査を行った。また、エコフィードを利用し繁殖母牛 10 頭以上を飼養する A～E の 5 農家に対し、飼料給与状況および繁殖母牛の栄養状態について調査を行った。飼料給与状況は聞き取り調査を行い、栄養状態は、繁殖母牛の血液生化学検査（Glu、T-Cho、BUN、GOT）および栄養度により評価した。統計処理は、一元配置分散分析および Tukey-kramer を用いた。

【結果】

アンケート調査の結果、10 戸の農家においてエコフィードの利用が確認された（図 1）。また、エコフィードを利用する全ての農家で、今後も継続してエコフィードを利用する意向が認められた。

利用するエコフィードは、オカラサイレージが 9 戸と多く、5 戸では調整済みのサイレージを購入し、残り 4 戸では、生オカラを自家処理していた（図 2）。

エコフィードを購入する全ての農家で、納入時の検収は行われていなかった。

エコフィードの給与量は、野菜くずを利用する農家で 20 kg/日・頭と多くなっていたが、他は 3～7 kg/日・頭程度となっていた（図

3)。

保管は、フレコンバックが6戸と最も多く、次いでドラム缶、漬け物樽となった(図4)。野菜くずを利用する農家は、ビニール袋で搬入されていたが、当日中に全て利用されていたため、品質の低下はほとんどないと考えられた。

「食品残さ等利用飼料の安全性確保のためのガイドライン」については、エコフィードを利用する全ての農家で認識されていたが、使用記録を保存している農家は4戸にとどまった(図5)。

A～E農場では、オカラサイレージが全ての農家で利用されており、他にも野菜くずやビール粕サイレージが利用されていた(表1)。各農家における濃厚飼料の飼料コストは、42～81円/日・頭程度に抑えられていた。A農家では、TDN,CP,DMが、C農家では、TDN,DMが充足していなかった。B,D農家では、若干CPが高い傾向を示した。

血液生化学検査の結果、T-ChoではC農家が他の農家より有意に低く、BUNではB農家が低い傾向にあった(図6,7)。栄養度は、C農家で栄養度3以下の母牛の割合が高く、平均値もB,D農家に比べ有意に低い値となった(図8)。また、A,E農家も若干低い値を示した。

【考察】

エコフィードを利用する農家では、納入時の検収並びに使用記録の保管等に関する認識が低かったため、各農場に対しガイドラインの遵守等に関する啓発活動を行った。また、一部の農家で適切にエコフィードを活用できていない事例が認められたため、飼料給与量等の改善指導を行った。

管内和牛繁殖農家では、多くの農家でエコフィードを利用しており、今後も継続してエコフィードを利用する意向が強い。しかしながら、エコフィードは多種・多様¹⁾²⁾³⁾で、季節や地域により品質や規格にバラツキ⁴⁾⁵⁾が多いため、ボディコンディションや繁殖成績などを勘案した、きめ細やかな指導が必要である。飼料コスト低減による安定的な畜産経営を目指すためにも、引き続きエコフィードの適正利用について指導していきたい。

【参考文献】

- 1) 佐々木ら：ソバくずとオカラを混合したサイレージ給与が肥育豚の発育、肉質等に及ぼす影響 岩手農研セ研報(2009)
- 2) 横山ら：麦焼酎粕濃縮液を混合したTMRサイレージの発行品質および乳用牛の嗜好性 福岡県農業総合試験場研究報告28(2009)
- 3) 小川ら：野菜残さの飼料利用に向けた調整と肉用牛への給与技術 日本農業研究所研究報告「農業研究」第25号(2012)

- 4) 河本：ロールベールサイレージの発酵改善と安定貯蔵技術に関する研究 東北農研研報 (2010)
- 5) 吉川：不良発酵サイレージの給与上の注意点～発酵品質を把握した給与と栄養管理～ 牧草と園芸第 59 巻第 3 号 (2011)